



いしわら



12月号

令和2年11月30日発行
調布市立石原小学校
校長 江原 幸一

<http://www.chofu-schools.jp/isiwara-sho/>

手間暇をかける意味

副校長 三瓶 邦吉

今の子どもたちには馴染みが少ないと思いますが、ほんの少し前、駅の改札には駅員さんがいて、乗客の一人一人に対して切符を切っていました。切符そのものはまだ存在しますが、ハサミで切符を切るという仕事はほとんどなくなりました。駅員さんに代わって自動改札機がその役割を担っています。現在、ICカードによる改札通過が当たり前になっています。当時、駅員さんはかなりの素早さで切符を切っていましたが、それでも、利用者には少し待ち時間がありました。駅員さんにとっては手間のかかる仕事でした。今や自動改札機が瞬時にこなし、改札の流れが迅速でスムーズになりました。そのため、駅員さんは改札以外のことにかかる時間が増えました。例えば、モニターによる安全の監視や管理です。駅員さんにとって、大切な乗客の安全管理や車椅子等の方への接客等に時間をかけられていることは良いことだと思います。

カードでの支払いやパソコン・スマートフォン等による予約、購入、支払いが可能となり、以前より便利になりました。日常生活にもかなり浸透してきました。そのため、入場券をはじめ、様々なものを購入するために「並ぶ」手間暇（労力と時間）を省くことができるようになってきました。

学校においても、学級ごとに連絡網を作成し以前は継送による電話連絡をしたものです。電話連絡は伝達開始から終了まで時間差がありました。現在では、学校安全安心メールによる情報発信により、一瞬で一斉に伝達が可能となりました。この様なスピーディーな情報伝達により連絡に係る手間が省けるようになりました。また、情報の受信者はいつでもどこでも受信が可能となり、連絡が滞るという事態が減少しました。

「スイッチ一つで手間いらず」といったように、便利な道具、快適な機器のおかげで、手間の減少、時間

の短縮を生み出し、日常生活に変化をもたらしたものには枚挙にいとまがありません。児童用のタブレットについても効果的な活用によって、効率的な学習作業が期待されています。便利さによって手間暇がかからなくなった分、他の時間かけられる時間が生まれてきたことは良いことだと思います。

逆に、「手間暇をかける」ことが必要な場合があります。それは、子どもたちへの教育であり、子育てにおいてです。子育てをしばしば菊づくりになぞらえられていますが、手間がかかる菊を作るのは大変なことで、子育ても同様です。丹精込めたり、愛情を注いだりすることは手間暇をかけることの意味です。

学校の重点は、「子どもたち一人一人を大切に学校」のビジョンを実現するための教育課程（カリキュラム）づくりとその実施です。子どもたちが楽しく安全安心な学校生活を送れるよう努めています。そのために、安全への配慮、生命尊重、人権尊重、個への配慮等に労力をかけています。11月には「ふれあい月間」による子どもの心の状況等を丁寧に把握すること、12月の「いのちと心の教育月間」においては、いのちの大切さを学ぶ強化月間として取り組んでいます。いずれにしても、子どもたちの状況把握、例えば、朝の健康観察、アレルギーチェック、いじめ防止等に関するアンケート調査等には手間暇を省くことはできません。細かいところまで注意を配ったり、労を惜しまず努力したりして、教育をよりよいものにすることに手間暇をかけるのです。そこに意味があると考えます。

学校は、教育委員会をはじめ、保護者、地域の皆様、関係機関等々と連携しながら、それぞれのもつ力をお借りしながら、子どもたち一人一人を励まし育むために、手間暇を惜しまず取り組んでまいります。



スポーツ大会の取組



1年生

今年、石原小に仲間入りしたピカピカの1年生。「みんなにパワーを届けよう」を合言葉に、元気と笑顔あふれるかわいいダンスをお披露目することができました。「チェックリダンス」では、みんなの手作りの「元気玉」が高く空に舞ってとてもきれいでした。「ピカピカの1年生」では、ダンスの間に出てくるかけ声もとても大きく、子どもたちの気合が伝わってきました。

50メートル走では、どの子も精一杯走り抜いて、達成感いっぱいのおい表情でした。よく頑張りました。

小学校での子どもたちの様子をやっ
と保護者の方に観ていただくことが
できました。ご協力ありがとうございました。



2年生

「Make you smile!! ～あなたを笑顔にさせる2年生の魔法～」昨年度よりもひとまわり成長した2年生。今年は「楽しく」、「元気に」、「かっこよく」をテーマに日々練習に励んできました。どうしたらかっこよくなるのかな、休み時間も練習したいと子供たちも楽しく踊っていました。

最初は、一人一人の願いを込めた「ねがい玉」をダンスをしながらランプに届けました。そのあと、バンダナを使って、アラビアンな雰囲気を味わわせることができ、みなさんを笑顔にすることができたと思います。

ご声援、ご協力、ありがとうございました。





3・4年生

3・4年生は、団体競技「体づくりンピック」を行いました。4種類の運動「なわとび」「魔法のじゅうたん」「ボール運び」「フープ回し」をペアで行いました。1人1種類の運動を担当し、リレー形式で行いました。

練習では、より速く運ぶ、跳ぶ、引くためにはどうすればよいかをペアやチームで話し合ってきました。

4色のチームのキャプテンを中心に作戦を立て、本番に臨みました。一人一人が自分の得意な運動を選択し、力いっぱい競技に取り組む姿が見られました。



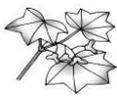
5・6年生

石原小学校の高学年の伝統となっている『阿麻和利』。6年生は指導役となり、5年生に一生懸命阿麻和利の良さや楽しさを教えてくれました。5年生も休み時間を使って短期間で踊りを覚え、完成度を急速に高めていきました。

本来であれば春にできていたことですが、秋の終わりに行う『阿麻和利』は、ひと回り大きくなった体で踊ることでダイナミックさが増しているように感じました。

石原小の伝統を守ることができ、みんなとても満足しています。





12月の予定



1	火	いのちと心の教育月間 学校評価〆切	●
2	水	脊柱側わん (5年) 普通救命講習 (6年)	
3	木	ユニセフ集会 調布中出前授業 (6年)	
4	金	クラブ5 (6校時)	
5	土		
6	日		
7	月	AET	●
8	火	1、3、5年授業公開・保護者会	●
9	水	2、4、6年授業公開・保護者会 普通救命講習 (6年)	
10	木	避難訓練 安全指導日	
11	金	委員会5 (6校時)	
12	土	★授業日7	
13	日		
14	月	AET	●
15	火		●
16	水		
17	木		
18	金		
19	土		
20	日		
21	月		●
22	火	通級終 名人大会 (朝+1校時)	●
23	水	給食終	
24	木	★午前授業 通級保護者会	
25	金	★終業式 大掃除 午前授業	
26	土	冬季休業日始 (1月7日まで)	
1/8	金	★始業式 大掃除 午前授業	
9	土		
10	日		
11	月	成人の日	
12	火	★午前授業	●
13	水	給食始 通級始 計測 (2、4、6年)	

●はスクールカウンセラーの来校日です。

★は特別時程です。

3学期始業式

令和3年 1月8日 (金)

登校時刻 8:15 (平常通り)



名人大会のお知らせ

特活部 長嶺 由紀子

12月22日(火)に石原小恒例の名人大会を行います。今年度は新型コロナウイルス感染防止のため体育館では行わず、事前にビデオ撮影したものを各教室で見ることになりました。子どもたちが得意なことを全校に披露するこの大会は、毎年様々な技の持ち主が登場します。

今年度は残念ながら保護者の方々にお見せできませんが、陰ながら応援をお願いいたします。

SNS石原ルール

生活指導部 村上 聖文

- ・スマホやゲームを使う時間・場所を決める。
 - ・スマホやゲームは、フィルタリング・パスワードを設定して使う。
 - ・自分やほかの人の情報・写真をのせない、送らない。
 - ・聞く人・見る人の気持ちを考えて言葉を使う。
 - ・家の人と一緒に、決めたルールを確認する。
- 携帯端末はこれからの社会で必須のものといえるでしょう。だからこそ、正しい使い方を身につける必要がございます。お子さんと使う時間帯、使用頻度について再度ご確認ください。

12月の生活目標

生活指導部 土居 ひとみ

- 生活・・・寒さに負けない体を作ろう
- 清掃・・・あとしまつを正しくしよう
- 安全・・・安全な冬の生活を送ろう (帰宅時間の徹底)

気温が低くなり、空気が乾燥してくると、かぜやインフルエンザが流行ってきます。今シーズンは例年の冬と違い、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が心配されています。新型コロナウイルスの感染経路は、飛沫感染と接触感染と言われています。換気の不十分な空間では空気中のウイルス濃度が高くなることもあり、感染のリスクが生じる可能性が指摘されています。寒くなると、窓を開けるのは大変ですが、換気の仕方など工夫してみましょう。

お願い

12月より、発熱等による欠席をされる場合には、「発熱等による欠席届」をご記入をしていただきます。感染拡大防止の観点から、より詳細に確認をさせていただきたいと思っておりますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

学校で微熱の場合にも早退になる場合がありますので、携帯電話・ご勤務先など、必ずご連絡がつくようお願いいたします。また、ご連絡先に変更があった場合は、すぐに担任にお知らせください。